

令和5年7月13日

保護者様

松戸市立栗ヶ沢中学校
PTA 会長 森重 高那

令和5年度 第二回運営委員会

日時: 令和5年7月13日(木)10:00~12:00

場所: 栗ヶ沢中学校 2階フラットルーム

1、校長先生あいさつ…岡本校長

こんにちは。一学期を振り返ってみますと子ども達が色々な活動でいきいきと活躍をし、行事も無事に終えることができました。現在子どもたちは落ち着いて学習に臨んでいます。

三年生は最後の大会に臨んでいます、そこにできるだけ顔を出させていただいています。どの部も礼儀正しく挨拶をしてくれます。ある部活では「校長先生ベンチに入って下さい」と声を掛けてくれて一緒に円陣を組んだりしました。人なつっこさ、やさしさや思いやりを持っている生徒たちだと思います。

子どもたちが活躍しています。夏休みご家庭に戻って休むことと思いますがお子様の見守りをお願いします。二学期、更に子ども達の飛躍を目指して私たちもやっていきますのでPTAのご協力をお願いします。

2、教頭先生あいさつ…佐野教頭

こんにちは。色々な行事が安全に実施できたのは、PTA 役員の皆様をはじめ保護者のご協力のおかげと思っています。今年度の生徒数ですが、昨年比、一学年で 30 名増、二学年で 40 名減、三学年で 31 名増と、去年全校生徒 367 名だったものが 388 名と全体で 21 名増となっています。松戸市では学校選択制を導入しているため、通いやすさや兄弟関係、部活動等で栗中を選ぶご家庭があります。栗中学区の生徒が別の学校を選ぶ事もありますが、栗中学区のお子さんの多くが栗中を選んでくれたおかげで、生徒数増加につながっているのかなと思っています。

4月6日 着任式・始業式

本来であれば 5 日が始業式でしたが今年度は一日遅れのスタートとなっています。準備する学校側も生徒もある程度の余裕を持って始業式を迎えることができました。

4月11日 入学式

午後の入学式でした。この様な開催の形が通例になるのか、まだ松戸市教育委員会からは示されていません。入学式というと朝の凜とした空気の下、桜並木の中を初々しい新入生たちが登校してくるイメージを親世代は持ちますが、ここ何年かは毎年違う形での入学式なので、教員も保護者も戸惑うところだと思います。

4月14日 新入生歓迎会

各学年、歌声発表や寸劇など工夫を凝らして発表しました。マイクパフォーマンスが上手な子が多くいて、一年生が沸き立つような楽しい会になりました。このような対面式の会がやっとならなるようになったのだと感じています。

5月21、22、23日 修学旅行

初日から大雨で心配でしたが、何とか晴れ間を縫いながら全部の行程を無事に終えることができました。能楽の体験や現地でしかできない体験など、生の体験というのは子どもたちにとって、とても印象に残る事なのではないかと思っています。今年度の残りの行事も充実した物になると思っています。

6月7日 体育祭

延期、延期で最終的には平日の 10 時頃の開始とイレギュラーな開催でした。子どもたちはのびのびと競技に応援にと頑張っていました。蒼組も紅組も両方頑張っていたので、どちらにも優勝、応援賞をあげたい気持ちでした。

6月14日 生徒総会

学校行事の精選を柔軟に行うことが今叫ばれており、行事の内容縮小や行事自体を無くしていくことを検討している今、生徒総会は政治を直に体験するような行事で、そのような行事は中学校で他にありません。いずれ彼らが世の中に出た時、総会や会議の場に立ち会ったとき、どういった振る舞いをすればいいのかは生徒総会でしか体験できないのではないかと思います。行事準備には時間と苦勞を要しますが、生徒総会は無くせない行事なのではないかと考えています。今年は予算や各部活動の方針などを話し合いました。また新たに「校則を見直そう」ということでポロシャツの裾を出すか出さないか、体操服はどのようにすればよいかということを生徒と教師が頭を寄せて考えを出し合いました。自分たちの手で世の中の仕組みを変えていくことを学べる機会になりました。

6月21, 22日 期末テスト

現在、多くの教科でデジタル採点を採用しています。採点にかかる労力はかなり削減されています。その分、部活動の指導や生徒の指導など、生徒に直接関わる仕事に充てることができています。教員に余裕が生まれる分、生徒に対して充実した指導ができると考えますので、デジタル採点に対しご理解いただければと思います。

6月29日 音楽鑑賞会 7月11日 ゲストティーチャーを招いての理科授業

千葉交響楽団を招いての音楽鑑賞会、外部から講師にお越しいただいての理科授業(昆虫についてのお話し)を行いました。これまで講演会がなかなか持てなかったのが、今後は地域人材や外部講師に来ていただいて、子どもたちに良い影響を与えられればと思います。

二学期以降も栗翔祭を含め PTA の皆さんにお手伝いいただかなければならない場面も多くあると思います。今後ともよろしくお願ひ致します。ありがとうございました。

3、黙食について

森重会長

一年生の保護者様数名より学校としてまだ黙食を続ける必要があるのかという質問を受けて話し合いました。やっとコロナが5類へ移行し一区切りつきましたが、栗中においては未だ感染症対策が強調される場面があったり、なかったりとクラスごとの対応が異なっていると聞きました。もうそろそろ平時において給食の際楽しく食卓を囲み会話をするという文化を再度学校で取り戻してほしいという気持ちがあります。できましたら現場での対応を統一していただけないでしょうか。

教頭先生(後程)

文部科学省から令和5月8日に示された「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」によって方針が示されており、それに沿い学校運用をする必要があります。その中で「平時においても、幼児児童生徒の健康観察や換気の確保、手洗い等の手指衛生の指導等を行い」とあり、平時において会食時の黙食は求められていません。その一方 第3章 感染流行時における感染症対策について(4)給食等の食事をとる場面「会食に当たっては、飛沫を飛ばさないように注意することが重要となり」、(1)各教科等「一時的に近距離、対面、大声での発声や会話を控えること、児童生徒等の間に触れ合わない程度の身体的距離を確保する事等」との対策を求められています。

1学期 栗中の置かれていた状況は、当校でコロナ感染が出ていたことや近隣小中学校でコロナ感染が今学期クラスター発生をしていることを鑑みて、感染流行時と判断しました。その為 現在栗中では1学期の間 会食時には一方向を向いて、私語を控える指導をしました。今後感染症対策に関しては強い言葉での指導は基本的に控え、平時・緊急時における感染症対策の説明をする、子供たちとコミュニケーションを取るなどして行っていきたいと思ひます。

4. 連Pより

9月16日に松戸市PTAバレーの親睦会があります

5. 未会員保護者様からの要望書、及び外部の方からの質問状等について

令和4年度5月有志の未会員の保護者様より要望書を頂きました。令和5年度5月にも有志の未会員の保護者様より要望書を頂きました。その後その未会員の保護者様と意思を同じくされる(と思われる)外部の方(以下Aさん)から校長宛に2通、PTA会長宛に1通の質問状等を頂きました。委員会では参考資料として配布しましたが、量が多いため議事録上では参照は控え、重要な事柄のみ取り上げます。

入会届等の整備に関しては昨年度より議論開始。委員会内で慎重論もあり昨年度は整備しませんでした。今年度整備していく方針を固め、5/31校長を通してPTAと学校が協力して前向きに整備を進めていくとAさんへ返答しました。その他の質問に関しては質問の性質上、Aさんが当事者ではないこと、Aさんが運用しているブログへ当校名、校長名、教員名、PTA会長名を晒している現状などを鑑みて、この方へ返答するのは不適切と判断し返答を差し控えました。しかしながら当校未会員で疑問を持っているだろう当事者の方へ回答したい質問もあったものの、当事者の方々が匿名を希望されている事情もあり、異例ではありますがこちらに回答を掲載させていただきます。以下頂いた質問文を引用しつつ回答いたします。

【1】 未会員保護者を持つ生徒への配布物の非配布について

令和5年5月19日本校校長宛「栗ヶ沢中学校PTAの運営に関する質問状」に「昨日も非会員の親を持つ生徒にだけ配布物を渡さない等の差別行為が教室内で行われている」とあります。この件に関して調査致しましたのでご報告します。

印刷の際参照していた各クラス数の票が生徒総数であると認識しておりましたが、実際は総数ではなく、未会員を省いたものでした。PTA では印刷の際各クラス生徒数(会員のみの数となっていた)+予備 2 枚を担当の先生へ配布依頼をしていました。配布依頼後は、各担任により対応が分かれ、生徒全員へ配布するため増刷した先生もいれば、未会員保護者へは配布しないほうがいいと推し量り配布しなかった先生もいます(当該生徒 1 名からいらないと言われたこともあったとのこと)。このような経緯で PTA としては意図していなかった未会員保護者のお子さんへの未配布が起こってしまいました。この件により大変傷つかれ、不安に感じられた生徒さん、親御さんがいらっしやると想像します。同じ学校で学ぶ仲間やお母さま方に対して意図しなかったとしてもとてもひどいことをしてしまいました。本当に申し訳ございませんでした。今後はこのような誤りを起さないようにします。具体的には、重要で複雑なことは PTA が直接主任の先生とやり取りすることとします。今回 2 年主任、3 年主任の先生へ直接 PTA 配布物は全生徒へ配布したい旨をお伝えし、もし足りなかった場合はお伝えいただくようお願いいたしました。また生徒総数票との差し替えをし、生徒総数は定期的に PTA 会計より事務方へ確認することに致しました。

【2】 PTA 会計の不正について

「保護者有志が学校に預けた現金について、PTA 会計に不正があるのか、学校が横領した疑いがあるのか、またはそれ以外なのか、調査の上ご回答ください。」と質問を頂きましたので、回答します。

昨年度未会員保護者様より教員が預かった現金は部活動支援金@500 円と災害備蓄品@480 円と認識しております。それぞれお答えします。

- 部活動支援金@500 円:PTA 会計を通さず、各部活会計へ入っております。
- 備蓄品費:先生よりお金を預かり代理購入という形を取りました。その為 PTA 会計支出の部「生徒災害備蓄品費」には備蓄品納品金額から未会員様より預かった金額(代理購入した分)を相殺した金額を計上しております。つまり昨年度は収入・支出不ずれも PTA 会計を通さない形を取りました。

備蓄品納品書 177,532 円 + 梱包袋領収証 500 円

— 未会員保護者お預かり金 4,320 円 (@480 円×9 名=4,320)

= PTA 決算 支出の部「生徒災害備蓄品」173,712 円

今年度からは部費及び備蓄品は会員・未会員区別なく全生徒分購入し全額支出に載せます。また未会員の保護者様より頂いたお金は寄付として収入の部へ載せる予定です。

【3】 仮の入会届について

令和 5 年 5 月 19 日付け 本校校長宛「栗ヶ沢中学校 PTA の運営に関する質問状」以下抜粋します。

【1】③……5 月 16 日、学校は PTA に代わり別紙 3 を 2 学年保護者のうち予め PTA 非加入を名乗り出ている数名宛てに個別配付したようですが、これは別紙 4 で「仮の入会届」と表現されています。別紙 2 で PTA は「学校から各学年、クラスの数のみをいただいて運用しています。」としながら、入会(非加入)届を作成し自ら個人情報を取得するという整合性の取れないものとなっています。

この経緯と当方の見解に関してご説明します。

今年度 5 月頃未会員保護者 B さんより「PTA の入会届を作ってくれたら、多分 2 年生全員入会すると思います。2 年生の未会員の保護者に配布すればいいと思います。」とご相談を受けました。また同時期に未会員保護者様 C さんより事務方に「入会したいけれど、どうやったら入れますか?」とご相談を頂きました。その為 2 年生の非会員保護者の方々は全員入会して下さるのではないかと推し量りました。PTA 会費を引き落とす予定であった 6 月引き落とし手続き期限 5/26 が迫っており(その後校長判断により PTA 会費の引き落とし手続きはキャンセルしています)、正式に運営委員会を通す時間的余裕がない状況でした。しかしながら子を囲む保護者同士仲良くしたい、できる限り早く入会していただきたいという想いの下、多少無理をしても対応しようと三役で相談し「仮の入会届」を用意し、2 年生非会員保護者へ配布した次第です。半数の入会届が提出されましたが、その中に B さんの入会届はなくとても不信に思いました。その後上記の質問を含む令和 5 年 5 月 19 日付け 本校校長宛「栗ヶ沢中学校 PTA の運営に関する質問状」を頂きました。

* 次回運営委員会 *

11 月 7 日(木)

11:00~

第 3 回運営委員会

於:4 階 PTA 会議室